

東海大学医学部附属病院における  
新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報・収束報告）

2021年2月10日

2021年1月5日（火）から1月10日（日）までに当院で発生いたしました新型コロナウイルス感染症につきまして、皆様には、ご迷惑、ご心配をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。

院内において新型コロナウイルス感染が判明して以降、感染者の適切な隔離、感染管理の徹底、関係する入院患者様及び医療従事者を対象としたPCR検査の実施など、感染拡大の防止に取り組んでまいりました。

その結果、新たな感染拡大は見られず、最後に感染が確認されてから所定の日数を経過しましたので、院内における感染は収束したものと判断し、所轄保健所に報告いたしました。

また、感染が判明した入院患者様4名及び看護職員6名に対しましては1月30日までに改めて検査を実施し、新型コロナウイルスの新たな検出はないことが確認されました。なお、当該看護職員は全員職場復帰しております。

今後も、感染症対策に引き続き万全を期したうえで、外来、入院ともに通常の診療態勢といたします。

東海大学医学部附属病院  
病院長 渡辺 雅彦

問い合わせ先：伊勢原総務課 0463-93-1121（代表）